



週刊原油

世界の原油情報がここに凝縮されています。
毎週木曜日午後発行



原油価格急落中

発行日 : 2014/3/13



3月12日のNY金4月限は▲2.04ドル安の97.99ドルと2月11日以来約1カ月ぶりに100ドルを割り込んだ。前日にチャート上で200日移動平均線を割り込んで引けると、米石油協会（API）統計での原油在庫増加や、中国経済の先行き懸念の強まり、株式相場下落などが背景となった。また、米東部夏時間午前10時30分に発表された米エネルギー情報局（EIA）統計で原油在庫が市場予想の3倍超に急増し、昨年12月13日の週以来の高水準となったこともあり、中盤には一時、期近ベースで2月7日以来となる97.55ドルまで切り下がった。また、ウクライナ情勢の緊迫化が続くなか、米政府がSPRから500万バレルの原油を売却するテストを行うと発表したことも一因となったとの見方もあった。リビア国営石油会社（NOC）のスポークスマンによると、12日の同国の原油生産高は日量44万1000バレルとのこと。シャララ油田は21万4000バレル。海外主要通信社が伝えた。OPEC（石油輸出国機構）は12日、3月の月例市場報告を発表し、2014年の加盟12カ国の原油生産高見通しを日量平均2970万バレルと前月見通しから10万バレル上方修正した。世界石油消費高見通しは日量9114万バレルと前年比114万バレル（1.3%）上回り、前月から5万バレル引き上げられた。OPEC加盟12カ国の2月の原油生産高は前月を日量25万8600バレル上回る3010万バレルと、昨年8月以来の高水準となった。イラクとリビアなどの増産が寄与し、特にイラクは前月比40万バレル上回る340万バレルと、1980年以来的水準に増加した。サウジアラビアの産油量は前月比10万1900バレル下回る963万バレルだった。OPECはまた、今年の非OPEC加盟国の原油生産高見通しを前年比で日量131万バレル上回る5549万バレルとし、前月から3万バレル引き上げた。米エネルギー省はこの日、戦略石油備蓄の放出能力をテストするため、原油備蓄のうち最大500万バレルを試験的に売却すると発表した。（日本先物情報ネットワーク）

TOPICS 米国の原油在庫増加、ガソリン在庫減少 by EIA（米エネルギー情報局）週報

米国の石油在庫

までの週	在庫量（千バレル）			前週比（千バレル）			前年同月比（％）			過去5年比（％）		
	原油在庫	ガソリン在庫	留出油在庫	原油	ガソリン	留出油	原油	ガソリン	留出油	原油	ガソリン	留出油
2014年1月3日	1,053,861	226,959	124,973	▲2,675	+6,243	+5,826	▲0.3%	+2.8%	+4.9%	+0.8%	+0.7%	▲15.6%
2014年1月10日	1,046,203	233,142	123,950	▲7,658	+6,183	▲1,023	▲0.7%	+2.7%	▲0.8%	+1.4%	+5.3%	▲17.2%
2014年1月17日	1,047,193	235,265	120,738	+990	+2,123	▲3,212	+0.1%	+0.9%	▲2.6%	+1.2%	+4.6%	▲18.6%
2014年1月24日	1,053,614	234,446	116,154	+6,421	▲819	▲4,584	+0.6%	▲0.3%	▲3.8%	+1.5%	+2.9%	▲21.3%
2014年1月31日	1,054,054	234,951	113,794	+440	+505	▲2,360	+0.0%	+0.2%	▲2.0%	+1.2%	+2.3%	▲22.8%
2014年2月7日	1,057,321	233,098	113,063	+3,267	▲1,853	▲731	+0.3%	▲0.8%	▲0.6%	+1.3%	+1.3%	▲22.5%
2014年2月14日	1,058,294	233,407	112,724	+973	+309	▲339	+0.1%	+0.1%	▲0.3%	+1.2%	+1.4%	▲21.7%
2014年2月21日	1,058,362	230,600	113,062	+68	▲2,807	+338	+0.0%	▲1.2%	+0.3%	+1.0%	+0.8%	▲20.9%
2014年2月28日	1,059,791	228,996	114,476	+1,429	▲1,604	+1,414	+0.1%	▲0.7%	+1.3%	+1.1%	+0.4%	▲19.1%
2014年3月7日	1,065,971	223,766	113,943	+6,180	▲5,230	▲533	+0.6%	▲2.3%	▲0.5%	+1.4%	▲1.0%	▲18.5%

世界の原油需要

世界の原油需要

OPEC Oil Market Report 2014年3月号

日量百万バレル	2008年	2009年	2010年	2011年	前年比	2012年	前年比	2013年	前年比	2008年比	2014年	前年比
アメリカ	24.50	23.30	23.76	24.03	+0.27	23.62	▲0.41	23.94	+0.32	▲0.56	24.13	+0.19
欧州	15.50	14.52	14.58	14.32	▲0.26	13.77	▲0.55	13.59	▲0.18	▲1.91	13.44	▲0.15
アジア太平洋	8.40	7.33	7.82	8.15	+0.33	8.58	+0.43	8.36	▲0.22	▲0.04	8.23	▲0.13
OECD諸国合計	48.40	45.47	46.15	46.50	+0.35	45.98	▲0.52	45.89	▲0.09	▲2.51	45.79	▲0.10
その他アジア	9.36	9.83	10.18	10.49	+0.31	10.86	+0.37	11.06	+0.20	+1.70	11.29	+0.23
ラテンアメリカ	5.80	5.88	6.18	6.06	▲0.12	6.27	+0.21	6.49	+0.22	+0.69	6.73	+0.24
中近東	6.89	7.09	7.28	7.34	+0.06	7.59	+0.25	7.87	+0.28	+0.98	8.17	+0.30
アフリカ	3.18	3.25	3.35	3.36	+0.01	3.46	+0.10	3.50	+0.04	+0.32	3.55	+0.05
発展途上国合計	25.25	26.04	26.99	27.25	+0.26	28.18	+0.93	28.93	+0.75	+3.68	29.74	+0.81
旧ソ連邦	4.11	3.97	4.14	4.29	+0.15	4.41	+0.12	4.48	+0.07	+0.37	4.56	+0.08
その他欧州	0.79	0.73	0.69	0.64	▲0.05	0.64	+0.00	0.64	+0.00	▲0.15	0.64	+0.00
中国	7.97	8.25	8.95	9.41	+0.46	9.74	+0.33	10.07	+0.33	+2.10	10.40	+0.33
その他合計	12.87	12.95	13.79	14.34	+0.55	14.80	+0.46	15.19	+0.39	+2.32	15.61	+0.42
世界の需要合計	85.70	84.46	86.93	88.10	+1.17	88.96	+0.86	90.00	+1.04	+4.30	91.14	+1.14

★ OPECは、2013年と2014年の世界経済の伸びはそれぞれ2.9%、3.0%と見込み、OECD諸国はそれぞれ、1.3%と2.0%と変わらず、一方中国の経済成長率はそれぞれ7.7%と7.6%に下方修正した。インドは4.7%、4.6%、OECD諸国における緩やかな景気の回復と新興諸国の経済成長の鈍化を見込んでいる。

★ 世界の原油需要は、2013年は日量7万バレル上方修正した。

★ OECD諸国の第4四半期の原油需要が予想以上であったことと、アフリカが引き続き堅い需要を持っている。

★ 2014年は前年比日量+114万バレル増の9,114万バレルとし、前月より5万バレル上方修正した。

世界の原油供給（非OPEC諸国からの供給）

非OPECからの供給

OPEC Oil Market Report 2014年3月号

日量百万バレル	2008年	2009年	2010年	2011年	前年比	2012年	前年比	2013年	前年比	2008年比	2014年	前年比
北米	14.34	14.36	14.95	15.16	+0.21	16.74	+1.58	18.06	+1.32	+3.72	19.00	+0.94
西欧	4.92	4.73	4.39	4.21	▲0.18	3.77	▲0.44	3.57	▲0.20	▲1.35	3.42	▲0.15
OECD太平洋	0.71	0.64	0.60	0.57	▲0.03	0.56	▲0.01	0.48	▲0.08	▲0.23	0.49	+0.01
OECD諸国合計	19.97	19.73	19.93	19.94	+0.01	21.07	+1.13	22.11	+1.04	+2.14	22.92	+0.81
その他アジア	2.81	3.70	3.69	3.68	▲0.01	3.64	▲0.04	3.56	▲0.08	+0.75	3.53	▲0.03
ラテンアメリカ	4.10	4.41	4.69	4.95	+0.26	4.67	▲0.28	4.78	+0.11	+0.68	4.96	+0.18
中近東	1.64	1.73	1.77	1.78	+0.01	1.50	▲0.28	1.35	▲0.15	▲0.29	1.37	+0.02
アフリカ	2.73	2.61	2.60	2.68	+0.08	2.31	▲0.37	2.42	+0.11	▲0.31	2.51	+0.09
発展途上国合計	11.28	12.46	12.75	13.09	+0.34	12.12	▲0.97	12.11	▲0.01	+0.83	12.37	+0.26
旧ソ連邦	12.79	12.96	13.22	13.36	+0.14	13.26	▲0.10	13.42	+0.16	+0.63	13.61	+0.19
その他欧州	0.14	0.14	0.14	0.14	+0.00	0.14	+0.00	0.14	+0.00	+0.00	0.14	+0.00
中国	3.87	3.85	4.14	4.23	+0.09	4.16	▲0.07	4.24	+0.08	+0.37	4.27	+0.03
その他地域合計	16.80	16.95	17.50	17.73	+0.23	17.56	▲0.17	17.80	+0.24	+1.00	18.03	+0.23
非OPEC合計	48.06	49.13	50.18	50.76	+0.58	50.75	▲0.01	52.02	+1.27	+3.96	53.32	+1.30
プロセスゲイン	1.95	2.00	2.08	2.08	+0.00	2.12	+0.04	2.15	+0.03	+0.20	2.18	+0.03
OPEC非原油合計	4.14	4.35	4.98	5.37	+0.39	5.57	+0.20	5.80	+0.23	+1.66	5.95	+0.15
非OPEC供給合計	54.14	55.48	57.24	58.21	+0.97	58.43	+0.22	59.98	+1.55	+5.84	61.44	+1.46

★ 非OPEC諸国からの原油供給は、2013年は前年比+133万バレル増に続き、2014年には前年比日量+131万バレル増加すると予想される。

★ 主に米国、カナダ、ブラジルの増加であるが、一方でノルウェー、英国、メキシコの生産は減少する。

★ 2月のOPEC諸国の生産量は、日量3,011万バレルであった。前月から日量+25.9万バレル増加している。

世界の原油供給（OPEC諸国からの供給）

OPEC諸国の原油生産量

OPEC Oil Market Report 2014年3月号

日量千バレル	13年6月	13年7月	13年8月	13年9月	13年10月	13年11月	13年12月	14年1月	14年2月	前月比
サウジアラビア	9,575	9,924	10,110	9,738	10,061	9,707	9,743	9,628	9,625	▲3
イラン	2,669	2,674	2,694	2,673	2,700	2,700	2,736	2,733	2,802	+69
イラク	3,060	3,004	3,178	3,192	2,807	3,019	3,023	2,998	3,397	+399
クウェイト	2,835	2,834	2,834	2,817	2,852	2,816	2,827	2,806	2,811	+5
UAE	2,741	2,768	2,760	2,652	2,772	2,694	2,757	2,756	2,752	▲4
ベネズエラ	2,326	2,346	2,348	2,321	2,325	2,359	2,350	2,331	2,336	+5
ナイジェリア	1,861	1,905	1,877	1,991	1,903	1,815	1,895	1,903	1,928	+25
アンゴラ	1,706	1,710	1,684	1,668	1,704	1,687	1,702	1,633	1,710	+77
リビア	1,200	1,024	553	1,496	501	243	240	510	341	▲169
アルジェリア	1,163	1,160	1,151	1,199	1,172	1,116	1,150	1,148	1,147	▲1
カタール	736	731	730	746	732	730	731	738	736	▲2
エクアドル	505	519	518	501	519	528	531	529	531	+2
合計	30,379	30,598	30,234	30,992	30,047	29,412	29,683	29,711	30,115	+404

OPEC国別生産量の前年同月比

	13年5月	13年6月	13年7月	13年8月	13年9月	13年10月	13年11月	13年12月	14年1月	14年2月
サウジアラビア	▲508	▲351	+49	+303	▲116	+340	+34	+562	+550	+506
イラン	▲496	▲321	▲143	▲30	▲50	+22	+17	+73	+21	+79
イラク	+174	+96	▲75	+59	+63	▲356	▲155	+17	▲10	+343
クウェイト	+39	+36	+9	+27	▲4	+27	▲17	▲6	+4	+18
UAE	+218	+142	+169	+146	+26	+126	+102	+105	+85	+53
ベネズエラ	▲16	▲41	▲21	▲10	▲4	▲5	+23	▲8	▲37	▲15
ナイジェリア	▲228	▲287	▲252	▲316	▲65	▲53	▲39	▲169	▲133	▲61
アンゴラ	+46	+14	+57	▲122	+41	▲32	▲26	▲38	▲119	▲14
リビア	▲39	▲234	▲370	▲911	+11	▲1,003	▲1,267	▲1,184	▲883	▲1,065
アルジェリア	▲31	▲39	▲37	▲55	+8	▲21	▲59	▲37	▲28	▲19
カタール	▲17	▲7	▲12	▲16	+3	▲9	▲7	▲10	+0	▲2
エクアドル	+12	+16	+31	+18	+2	+22	+27	+30	+28	+28
合計	▲848	▲973	▲597	▲1,109	▲86	▲942	▲1,369	▲658	▲523	▲149

★ OPECの生産量は、昨年11月前年同月比▲136万バレルまで減少したが、これはリビアの生産が同▲126万バレル落ち込んでいたからである。

★ リビア以外では、ナイジェリアやアルジェリア、アンゴラが昨年10月以降前年同月比でマイナスとなっている。

★ サウジアラビアや、UAE、イラン、エクアドルは昨年10月以降前年同月比を上回る生産を続けている。イラクは2月に前年同月比34万バレル増と急回復している。

世界の原油需給

世界の原油需給

OPEC Oil Market Report 2014年3月号

	日量百万バレル	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
①	世界の需要	85.74	85.70	84.46	86.93	88.10	88.96	90.00	91.14
②	非OPECの供給	54.44	54.14	55.48	57.24	58.21	58.43	59.98	61.44
①-②=③	OPECに必要な生産量	31.30	31.56	28.98	29.69	29.89	30.53	30.02	29.70
④	OPECの実際の生産量	30.13	31.21	28.72	29.27	29.79	31.13	30.18	30.11
④-③	需給バランス	▲1.17	▲0.35	▲0.26	▲0.42	▲0.10	+0.60	+0.16	+0.41

※2014年のOPECの生産量は2013年2月のもの

★ 2014年は世界の需要が日量9,114万バレル、非OPECからの供給が6,144万バレル、その差は2,970万バレルで、これがOPECに必要な供給量であるが、直近の2月のOPECの生産量は、3,011万バレルなので、このままの生産量が続くと、今年は日量41万バレルの供給過剰となり、3年連続の供給過剰状態が続くこととなる。

世界の原油在庫

世界の原油在庫

OPEC Oil Market Report 2014年3月号

単位：百万バレル	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年
OECD諸国民間在庫	2,576	2,656	2,555	2,679	2,641	2,654	2,606	2,664	2,577
OECD諸国戦略備蓄	1,487	1,499	1,524	1,527	1,564	1,561	1,536	1,547	1,564
OECD諸国合計	4,063	4,155	4,079	4,206	4,205	4,215	4,142	4,242	4,141

民間在庫日数		54日	54日	59日	57日	58日	57日	58日	56日
戦略備蓄在庫日数		30日	32日	33日	34日	34日	33日	34日	34日
在庫日数	82日	84日	86日	92日	91日	91日	90日	92日	91日

海上在庫	954	919	948	969	899	871	825	879	909
------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

在庫合計	5,017	5,074	5,027	5,175	5,104	5,086	4,967	5,121	5,050
------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

日量換算	13.75	13.90	13.77	14.18	13.98	13.93	13.61	14.03	13.84
------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

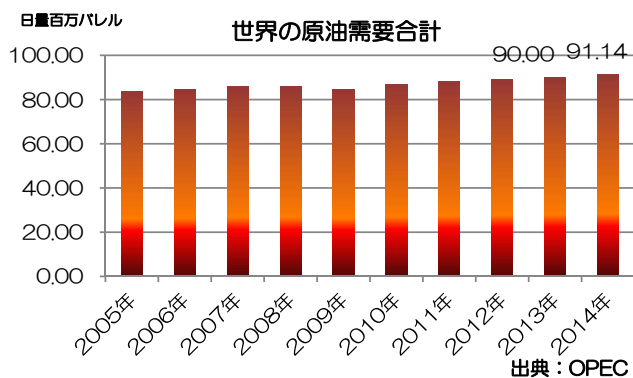
★ 2013年末の世界の原油在庫は、50億5千万バレルで、その内OECD諸国の在庫が41億④1百万バレルある。

★ これは原油の日量換算では、1384万バレルに相当する。仮に需給が日量▲百万バレル不足したとしても、原油在庫が1384万バレルから1284万バレルに減少するだけのことであり、石油がタイトであるというのは、日量▲500万バレルとか▲1000万バレル供給不足になる状態を言う。

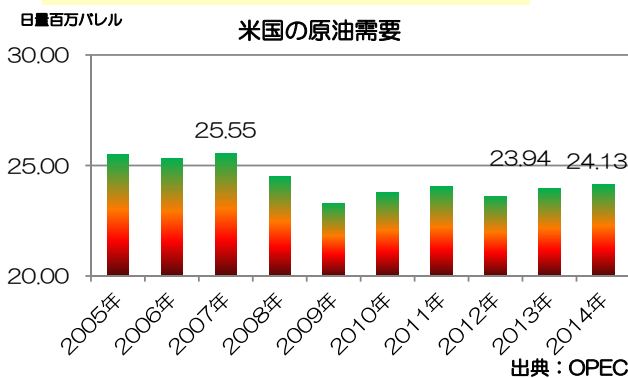
★ OECD諸国には民間備蓄は25億バレルで、戦略備蓄が15億バレルある

★ 備蓄日数は需要に対して91日分であり、その内民間備蓄が56日分、戦略備蓄が34日分となっている。

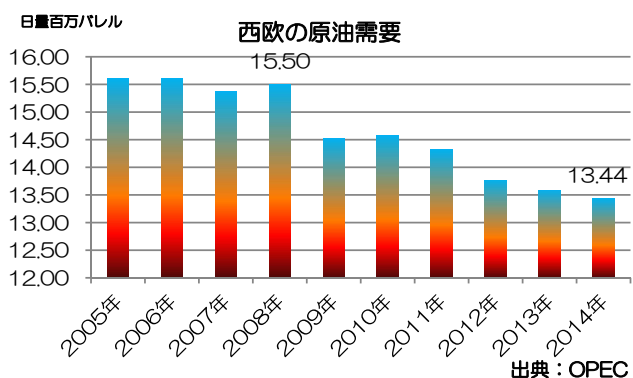
世界の原油需要はなだかな増加



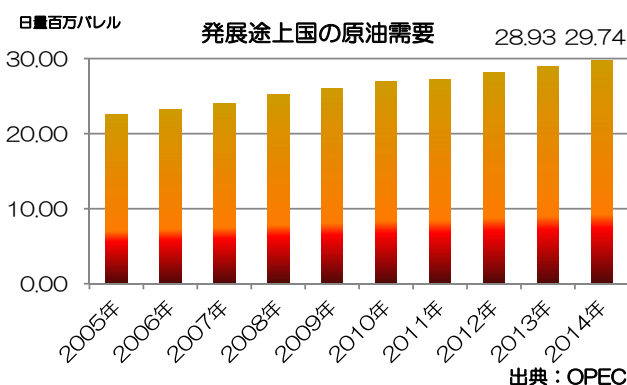
米国の需要は横ばい



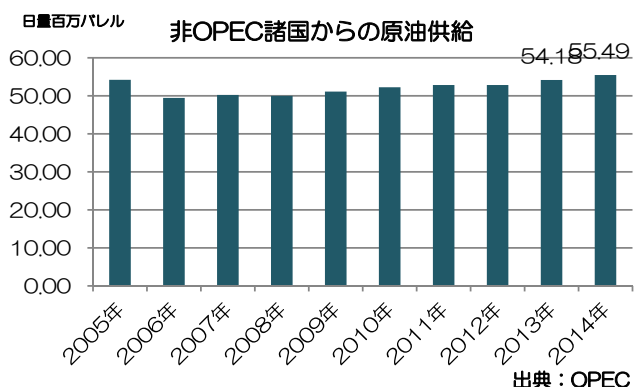
西欧の需要は減少



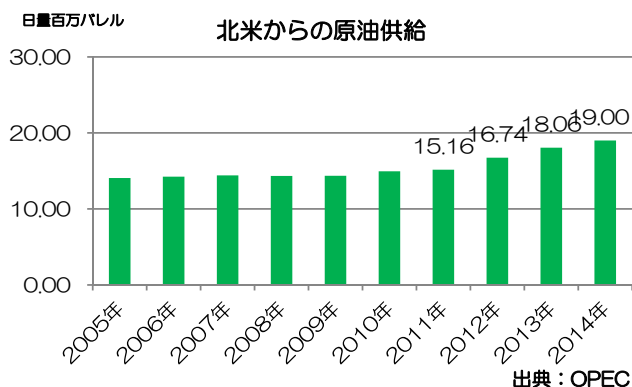
発展途上国の需要は増加



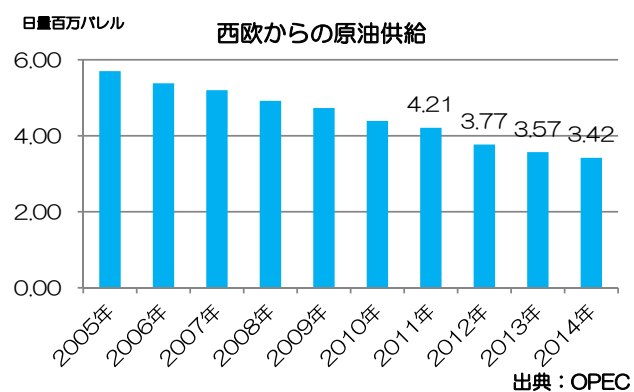
非OPEC諸国の供給は増加



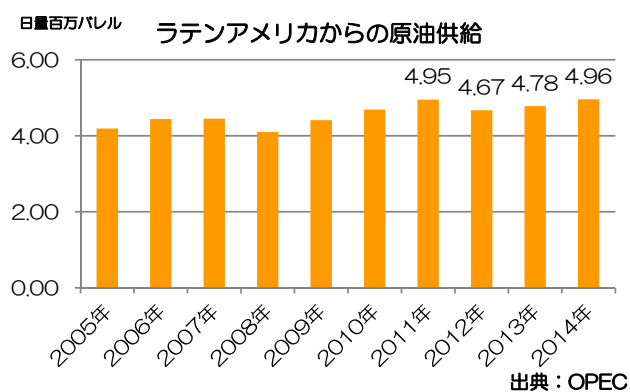
北米からの供給が増加



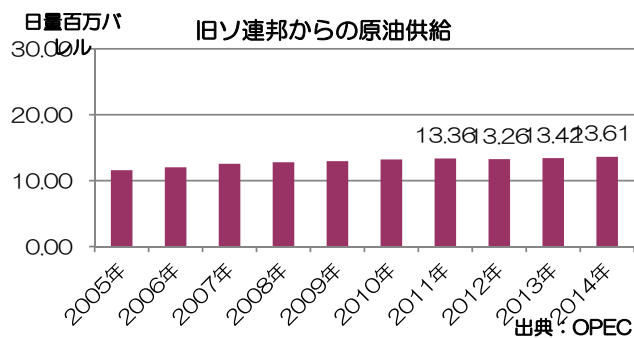
西欧からの供給は減少



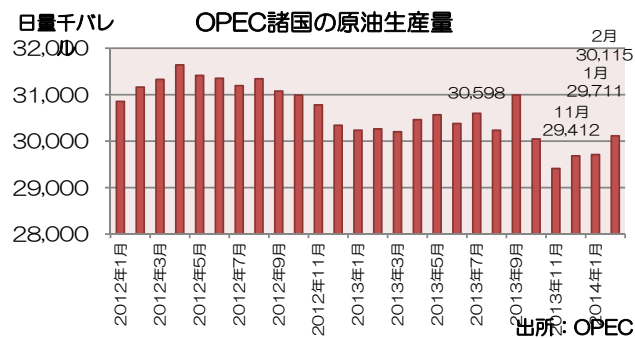
ラテンアメリカからの供給は増加



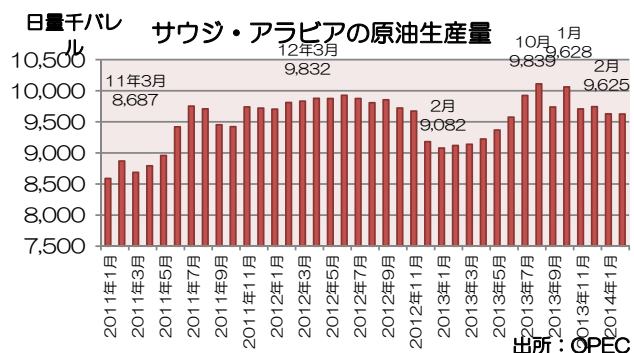
旧ソ連邦からの供給は少し増加



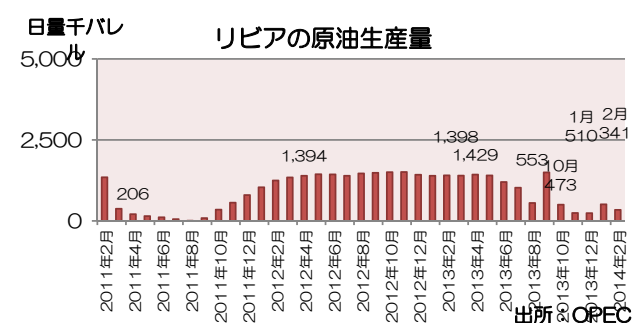
OPEC諸国からの供給は増加



サウジアラビアからの供給は横ばい

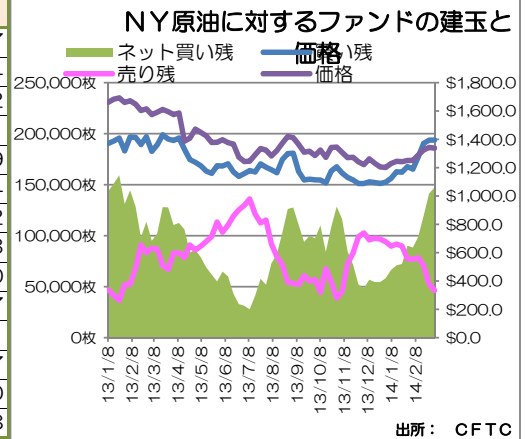


リビアからの供給は少し減少



ファンドの建玉

までの週	取組高	買い残	売り残	ネット買い残	増減	価格
12月3日	641,036枚	151,150枚	102,614枚	48,536枚	▲3,691枚	\$1,221.7
12月10日	629,838枚	152,770枚	95,868枚	56,902枚	+8,366枚	\$1,262.4
12月17日	656,536枚	152,056枚	97,530枚	54,526枚	▲2,376枚	\$1,231.2
12月24日	667,491枚	151,256枚	96,669枚	54,587枚	+61枚	\$1,205.1
12月31日	628,586枚	152,452枚	94,136枚	58,316枚	+3,729枚	\$1,201.9
1月7日	630,115枚	156,270枚	89,792枚	66,478枚	+8,162枚	\$1,229.4
1月14日	664,721枚	162,705枚	91,741枚	70,964枚	+4,486枚	\$1,245.2
1月21日	663,764枚	162,253枚	89,976枚	72,277枚	+1,313枚	\$1,242.3
1月28日	608,056枚	167,696枚	77,419枚	90,277枚	+18,000枚	\$1,251.0
2月4日	602,247枚	165,286枚	76,912枚	88,374枚	▲1,903枚	\$1,251.7
2月11日	617,237枚	177,365枚	78,375枚	98,990枚	+10,616枚	\$1,290.1
2月18日	657,075枚	190,511枚	70,826枚	119,685枚	+20,695枚	\$1,324.7
2月25日	637,838枚	193,673枚	52,359枚	141,314枚	+21,629枚	\$1,343.0
3月4日	656,664枚	193,754枚	46,415枚	147,339枚	+6,025枚	\$1,337.8



NY原油価格は、95ドル～100ドルの間で動くと予想していたが、ようやくそのレンジに入ってきた。ウクライナへのロシアによる軍事行動で3月3日105.22ドルまで上昇したNY原油価格は、7日に労働指標が景気改善を示唆したにもかかわらず下落を続け、100ドルを割ってきた。4日までのファンドの建玉は14万7千枚のネット買い残だ過去最大であったが、世界的な原油の需給は緩んでおり、価格は下がるべくして下がった。

世界の需要は、少しOPECは上方修正したが、それでも2014年は前年比+114万バレル増であり、非OPECの生産増は前年比+146万バレルである。OPECは減産しなければ需給はバランスしないが、2月のOPECの生産量は、前月比では+40万バレル増となっている。リビアが政変以来内紛が続いて原油生産が正常化していなかったため、OPEC全体では減産傾向にあったが、このところリビアの生産が回復しており、全体でもこの3カ月増産となっている。

従って2014年の世界の需給は、需要が9,114万バレル。非OPECからの供給が6,144万バレル、差し引き2,970万バレルをOPECが生産すれば、需給は均衡するが、2月にはOPECは3011万バレル生産しているので、このままの生産が続けば日量41万バレルの供給過剰になるという数字となっている。

ファンドが大きく買い越していただけに、いったん下落を始めた原油価格は更に下落すると思われ、95ドルを切ってくるかもしれない。

掲載される情報は株式会社コモディティー インテリジェンス（以下「COMMI」という）が信頼できると判断した情報源をもとにCOMMIが作成・表示したものです。その内容及び情報の正確性、完全性、適時性について、COMMIは保証を行なっており、また、いかなる責任を持つものでもありません。

本資料に記載された内容は、資料作成時点において作成されたものであり、予告なく変更する場合があります。本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はCOMMIに帰属し、事前にCOMMIへの書面による承諾を得ることなく本資料およびその複製物に修正・加工することは強く禁じられています。また、本資料およびその複製物を送信、複製および配布・譲渡することは強く禁じられています。

COMMIが提供する投資情報は、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。

本資料に掲載される株式、債券、為替および商品等金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。

本資料は、投資された資金がその価値を維持または増大を補償するものではなく、本資料に基づいて投資を行った結果、お客様に何らかの障害が発生した場合でも、COMMIは、理由のいかんを問わず、責任を負いません。

COMMIおよび関連会社とその取締役、役員、従業員は、本資料に掲載されている金融商品について保有している場合があります。

投資対象および銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

発行元：



COMMODITY
INTELLIGENCE

株式会社コモディティー インテリジェンス4東京都中央区日本橋蛸殻町1

丁目11-3-310

会社電話：03-3667-6130 会社ファックス 03-3667-3692